

火山防災対策の取組み等

火山防災協議会の開催(平成29年2月28日)

【議事内容】

- 1 弥陀ヶ原の火山活動解説(富山地方气象台)
- 2 県地域防災計画の修正案協議  
活動火山対策特別措置法の改正等に伴う修正
- 3 平成28年度の取組み報告 後日開催の県防災会議で決定
  - ① 火山噴火履歴調査(富山大学)
  - ② 土砂移動履歴調査(国土交通省)
  - ③ 火山噴石対策調査(県)
- 4 今後の予定等

火山ハザードマップの作成(平成29年度)(15,730千円)

今年度の各調査報告書等も参考に、地獄谷周辺の想定火口や水蒸気噴火の規模について協議

噴火現象(噴石、降灰等)について影響範囲を図示

国土交通省作成の土砂移動の影響範囲や環境省作成の火山ガスによる歩道通行止等の情報を合成

1枚のマップとして図示



火山観測・研究及び防災意識啓発等

- 1 火山観測によるデータ把握、蓄積(気象庁)
- 2 火山活動(地獄谷)調査研究(富山大学)
  - ① 硫黄噴出量、熱活動(ドローン活用)(県委託 1,500千円)
  - ② 地殻変動、地中温度(富山大学)
- 3 火山防災の意識啓発
  - ① 火山防災チラシ・カードの作成、配布(1,500千円)  
28年度作成の日本語、英語、中国語、韓国語に加え、29年度はタイ語を追加し、コンパクトなカードも作成
  - ② 企画展・セミナーの開催  
四季防災館、立山カルデラ砂防博物館、富山大学
- 4 屋外Wi-Fiによる火山情報提供(1,546千円)

今後の予定

